



新春号 令和8年1月8日  
茅ヶ崎市立鶴が台小学校  
校長 渡邊美和

学校教育目標： 心豊かに 未来を生き抜く力を育む ～「小さな学校 大きな家族」～

本年も、  
どうぞよろしく願いいたします。



左馬は、縁起が良いと  
されています

静かだった学校に、子どもたちの声が心地よく響き始めました。子どもたちが大きな事故や事件に遭うことなく新年を迎え、後期後半を再開できたことに感謝しています。

冬休み前のお話朝会は、体育館内の工事のため放送朝会となりましたが、新年登校初日の朝会は、全児童が集まり対面にて実施しました。やはり、全員が参集して、子どもたちの顔を見ながらお話をすることは、「小さな学校大きな家族 全員集合!」という雰囲気があり、心が和みます。

朝会では、午年にちなんで次のような話をしました。

「馬のように、自分のペースで進み、つまずいても、また立ち上がり、仲間と一緒に前へ進んでいきましょう」

また、「これからの3か月間で、次の学年への進級の準備をしていきましょう」というお話もしました。一年間のまとめをしながら、4月からの学校生活で学んできたことを意識させながら、子どもたちとともに新学年への進級の準備を進めていきたいと思ひます。

本年も、教職員一同で力を合わせて、子どもたちにとってよりよい教育活動を進めてまいりたいと思ひます。引き続きご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。



体育館等の空調工事が終了しました!!

夏より始まった、体育館・特別教室の空調工事がほぼ終わりました。今後、室外機の柵などの取り付け工事がありますが、検査が入り完了となります。体育館のほか、理科室や家庭科室等の特別教室にもエアコンが設置されました。今後、暑さ寒さに対応ができて、活動しやすくなることをうれしく思ひます。夏の熱中症対策においても、有効に活用できると思ひます。エアコンは、基本的に来年度から使用開始ということですが、もしかしたら卒業式には使用許可が出るかもしれません。新年初日のお話朝会では、体育館に設置された6台の大きなエアコンを子どもたちに紹介しました。

書き初め

今年も各教室前の廊下に「書き初め」が飾られました。冬休みの宿題として取り組んだ学年もありますが、新年早々より、硬筆（鉛筆やサインペン）や毛筆で、真剣なまなざしを見せながら一人ひとりが文字を書いていた。廊下に飾られてた作品を見ると、どれも自分なりに気持ちが込められており、素敵な文字が並んでいました。言葉の持つ「言霊」の力で、一年を良いものにしようという願ひが込められた書き初めとなりました。

